

今後の気象状況を確認しよう

気象情報はこまめに確認し、最新の情報をもとに行動しましょう。

次の情報は必ず確認！

- 気象情報
- 雨量予報
- 台風接近情報
- 河川の水位の情報



最新情報を集めよう



町ホームページ



町公式 LINE

◀ ホームページや LINE では、防災に関するさまざまな情報をお知らせします。



開成町
あんしんメール

◀ 空メールを送信し登録すると、防災・気象情報などが届きます。



キキフル

◀ 浸水・洪水災害の危険度の高まりを確認できます。



神奈川県
雨量水位情報

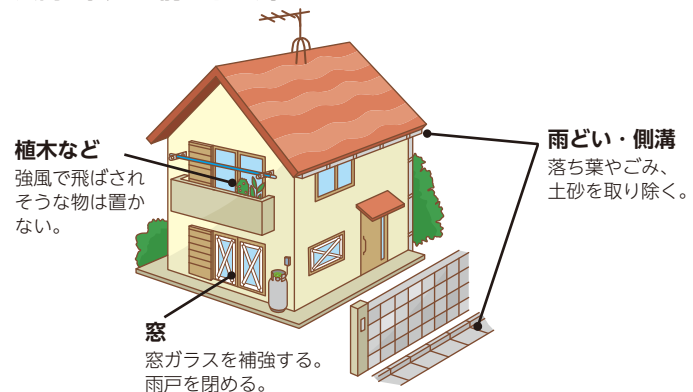
◀ 県内の雨量、水位情報を確認できます。



川の防災情報

◀ 河川の水位情報やカメラ画像で危険度が確認できます。

風雨が強まる前に家の周りを確認しよう



植木など
強風で飛ばされ
そうな物は置か
ない。

窓
窓ガラスを補強する。
雨戸を閉める。

雨どい・側溝
落ち葉やごみ、
土砂を取り除く。

情報収集をたくさんするし、
停電になるかもしれないから、
スマホ・モバイルバッテリー
の充電は必ずしておこう！



実際に大雨になったら：

危ない！避難だ！！

次の点に注意して安全な場所に避難しましょう。



避難の目安

高	警戒レベル5 緊急安全確保 皆さんが取るべき行動 命の危険 直ちに安全確保！ 気象情報など ・大雨特別警報 ・氾濫発生情報 など
危険度	警戒レベル4 避難指示 皆さんが取るべき行動 危険な場所から全員避難 気象情報など ・氾濫危険情報 ・氾濫警戒情報 など
低	警戒レベル3 高齢者等避難 皆さんが取るべき行動 危険な場所から高齢者等は避難 気象情報など ・大雨警報 ・洪水警報 など

避難するときの注意点

避難は早めに！

浸水が始まる前に避難しましょう。
浸水が始まってから避難する場合は長い棒を使い、くぼみや障害物に注意しながら徒歩で。自動車は浸水でエンジンが止まったり水没したりする危険があります。

明るいうちに！

夜間は足元が見えないので危険です。日が暮れる前に避難を完了させましょう。

2人以上で！

1 人の行動はとても危険。近所にひとり暮らしの人がいたら声を掛け合って行動しましょう。

運動靴で！

長靴やサンダルを履いて避難するのはやめましょう。長靴は水の中に入ると動きにくくなり、サンダルはけがの恐れがあります。

河川や水路、田んぼに近づかない！

増水した河川や水路、田んぼを見に行ってしまうというニュースを見かけますよね。「自分は大丈夫」と思わず、様子を見に行くのはやめましょう。

無理をしない！

歩行可能な浸水深の目安は 50cm。
流れがあると、それ以下でも危険です。
避難が遅れたら高い場所へ避難を！

あなたの命が助かる
最優先の行動を！



非常持出品・備蓄品を確認しよう

防災ガイド P3 ～ 4 で必要なものを準備しましょう。
備蓄品は、普段食べているもの・使っているものを多めに備蓄し、消費したら買い足すローリングストックがおすすめです。

必要なものは家族構成によってさまざま。家族の特性に合わせて必要なものを備えましょう。



防災ガイド



- ☑ 例えばこんなもの
- ☐ 飲料水・食料品
 - ☐ 現金・通帳などの貴重品
 - ☐ 常備薬・おくすり手帳
 - ☐ モバイルバッテリー
 - ☐ 衣類・タオル
 - ☐ ウエットティッシュ
 - ☐ 雨具 など…

賞味期限が切れてないか、
服が季節に合っているか定期的
に確認しよう。子ども服は
サイズがすぐ変わるよね



◀ 子育て家庭は
P12 もチェック

家族の特性と必要なものを書いてみよう

家族	例：おじいちゃん	【 】	【 】	【 】	【 】
特性	・薬を服用している。 ・固いものが食べられない。				
必要なもの	・服用中の薬 ・やわらかくて日持ちする食べ物				

ハザードマップを確認しよう

ハザードマップと雨水出水浸水想定区域図を見て、
自宅の位置に印をつけましょう。

ハザードマップは主に河川、雨水出水浸水想定区域図は水路による浸水を予想しています。特にゲリラ豪雨などは水路からの越水に注意が必要です。



ハザードマップ



雨水出水浸水想定区域図



避難のことを考えよう

防災ガイド P1 で避難所を確認しましょう。地震と水害では避難できる施設が異なります。水害では浸水想定が 3.0m 未満の場合、**2 階以上の安全な場所（部屋）**に避難するのも一つの方法です。

家族や近所の人で、お年寄りや妊婦さん、小さなお子さんはいますか？

避難に配慮が必要な方は、避難指示が出ていなくても安全な場所に避難するなど、早めに行動できるように家族で話し合いましょう。

また、ペットも大事な家族。事前に安全な場所に預けるなど対策を考えましょう。町指定避難所では、ペットの同行避難はできません。

早め早めの
行動が大切だよ！



自宅の浸水予想などを書いてみよう

ハザードマップ編	雨水出水浸水想定区域図編
自宅が浸水想定区域内にある ☐はい ☐いいえ	自宅が浸水想定区域内にある ☐はい ☐いいえ
想定される浸水の深さ _____m	想定される浸水の深さ _____m
浸水継続時間 _____時間未満	

家族で話し合った避難のことを書いてみよう

●避難する場所 _____ 例：開成小学校

●何で避難する？
☐ 徒歩 ☐ 自転車 ☐ 自動車 ☐ その他（ ）

●移動時間は？ _____ 分

●避難する時に気をつけること
例：家の近くに水路があるから、水路の近くを通らないように避難する。
おばあちゃんの足が悪いので、早めに避難を始める。

●家族の連絡先

_____ : ☎ _____ : ☎

_____ : ☎ _____ : ☎